

PRESS RELEASE

「体調不良（熱中症）と思ったら薬局へ」の啓発活動に参加します
～地域住民を熱中症から守る取り組み～

総合メディカル株式会社（本社：東京都千代田区／福岡県福岡市、代表取締役社長 坂本 賢治）は、7月より、全国の総合メディカルグループの薬局店舗（全744店舗）において、一般社団法人 日本保険薬局協会(NPhA)が実施する「体調不良(熱中症)と思ったら薬局へ」の啓発活動に参加いたします。

本活動は、本格的な夏を控え、高齢者やお子様連れの方が外出した際などに、熱中症を引き起こすことのないように、当社グループの薬局を一時的な休息所として提供するものです。

普段より、薬局では熱中症の兆候が疑われる患者さん、脱水に気を付けるべき患者さんには、体調や合併症・服用薬を確認して水分摂取を促すなどの対応をしていますが、暑さが厳しい夏は特に、地域住民に対する啓発活動を強化してまいります。

■「体調不良(熱中症)と思ったら薬局へ」活動概要

<実施期間>

2022年7月11日～2022年9月30日

<実施内容>

- ・店舗内を28℃以下に保ち、一時的な休息所として地域住民の方々に提供
- ・ミネラルウォーターなどの飲料水、塩飴など塩分が入っているものの準備
- ・来局者に対応できるスタッフの配置



<店舗掲示ステッカー>

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

総合メディカル株式会社 経営戦略部 広報 IR グループ

東京都千代田区大手町一丁目7番2号

TEL : 03-5255-6620